



住永町長に喜びを伝える西本さん

全日本女子相撲選手権大会に出場した文徳高校2年の西本みな代さん(田原)が10月28日、成績を報告するために住永町長を表敬訪問しました。

姫路市網干南相撲場で10月27日に開催された同大会は、公益財団法人日本相撲連盟および日本女子相撲連盟が主催し今年で18回目。全国の代表選手が軽量級・中量級・重量級・無差別級・団体戦をトーナメント方式で争いました。

軽量級(50kg未満)に出場した西本さんは、惜しくも2回戦で敗退しましたが、その後の敗者復活戦を制し3位入賞を果たしました。

また、団体戦に出場した西本さんは、90kg級の選手が揃う強豪勢と互角に戦い、県代表として見事3位を獲得しました。

健闘、全国3位に輝く

第18回全日本女子相撲選手権大会

まちおこし活動で表彰

平成25年度肥後の水とみどりの愛護賞

環境保護活動、住民交流などのボランティア活動を行っている「益城まちおこし塾」(吉村静代代表)が11月5日、熊本市のくまもと森都心プラザで「平成25年度肥後の水とみどりの愛護賞」を受賞しました。

同賞は、ふるさとの貴重な財産である地下水を枯渇と汚染から守ろうと、熊本県、肥後の水とみどりの愛護基金、熊本日日新聞社が共催し創設。本年度は県内6団体が表彰を受けました。

平成4年の結成から、毎年4月29日の緑川の日秋津川河川の一斉清掃を行っている同塾。本年度は地域住民など約1,500人もの参加があり、今後の活動に期待が寄せられています。



11月11日、町長室で受賞を喜ぶ同塾生



益城観世会による「烏帽子折」

芸術的舞台に会場沸く

第23回益城町文化祭が開催

「芸術と平和」～楽しみ・学び・伝える～をテーマとした益城町文化祭が開催され、10月19・20日に町文化会館でステージ部門、26・27日に町公民館と町民体育館で展示部門がそれぞれ行われました。

町文化協会(末武有二会長)が主催し、今回で23回目の町文化祭は「第55回熊本県芸術文化祭」の一環として行われ、60団体が参加。民謡、日舞、太鼓など芸術性の高い舞台が披露され、会場を沸かせました。また、展示部門では水墨画、生け花、陶芸など約700点が展示され、訪れた人たちは作品の前に足を止め、その精巧な作りにため息をもらっていました。